

2021年9月期 第3四半期

決算説明

株式会社エアトリ
東証第一部: 6191
2021/8/13

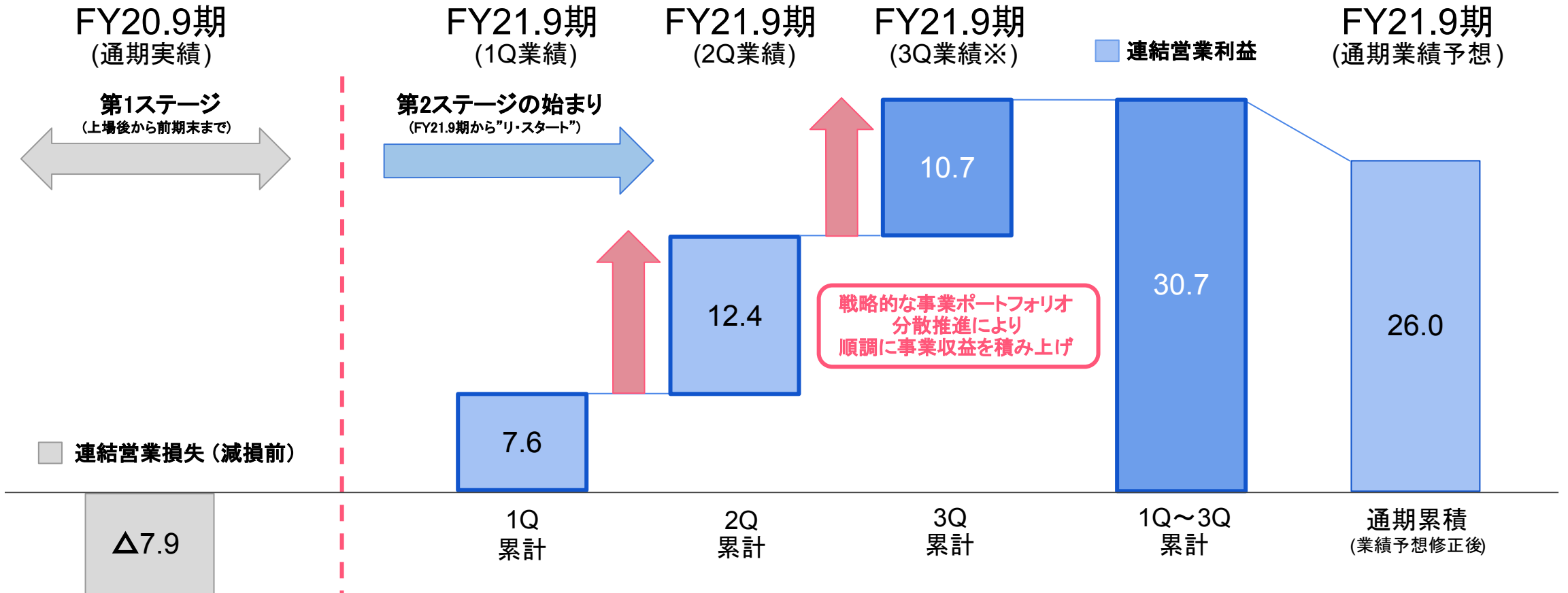
エアトリ

「リ・スタート」

～上場後の第2ステージの始まり～
～エアトリグループは再始動する～

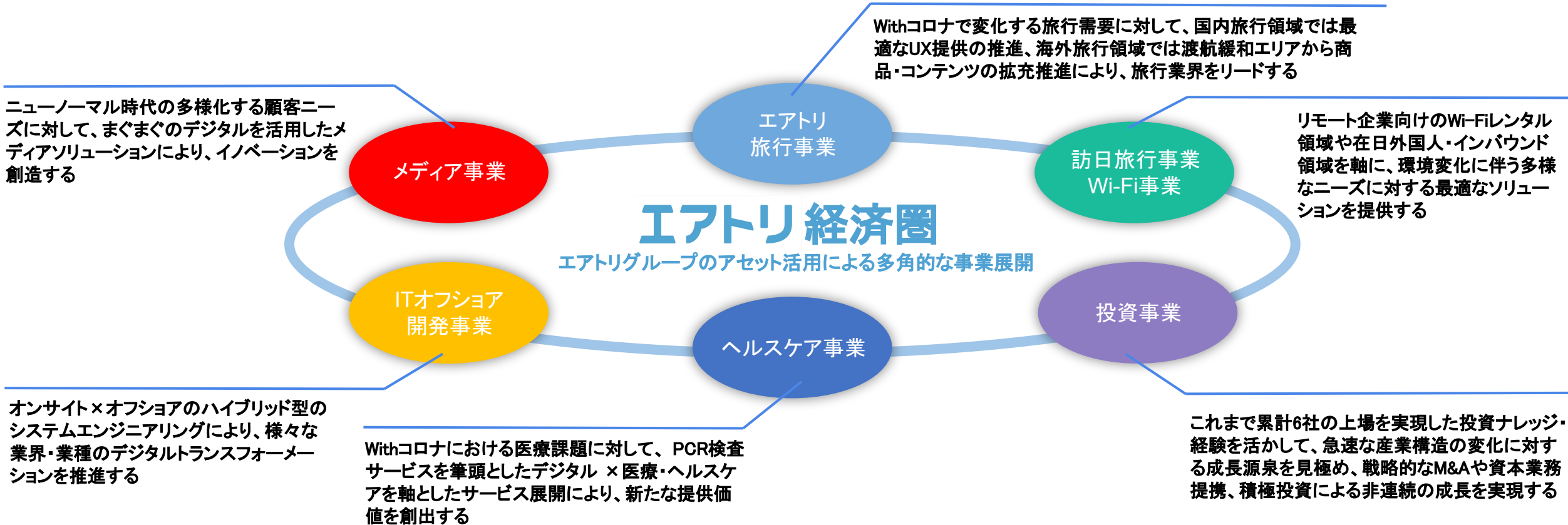
成長戦略「エアトリ “リ・スタート”」の実行により、
FY21.9期 第1～3四半期累計の営業利益が30.7億円と過去最高を更新!!
 ～第1・2四半期と同水準の事業収益を順調に積み上げ～

単位：(億円)



※上記の3Q業績は現時点の速報値であり、実際の業績とは異なる可能性があります。

多角的な事業展開を推進し、戦略的にエアトリ経済圏を強化 ～エアトリグループのアセット活用による事業ポートフォリオ分散及び再構築を推進～



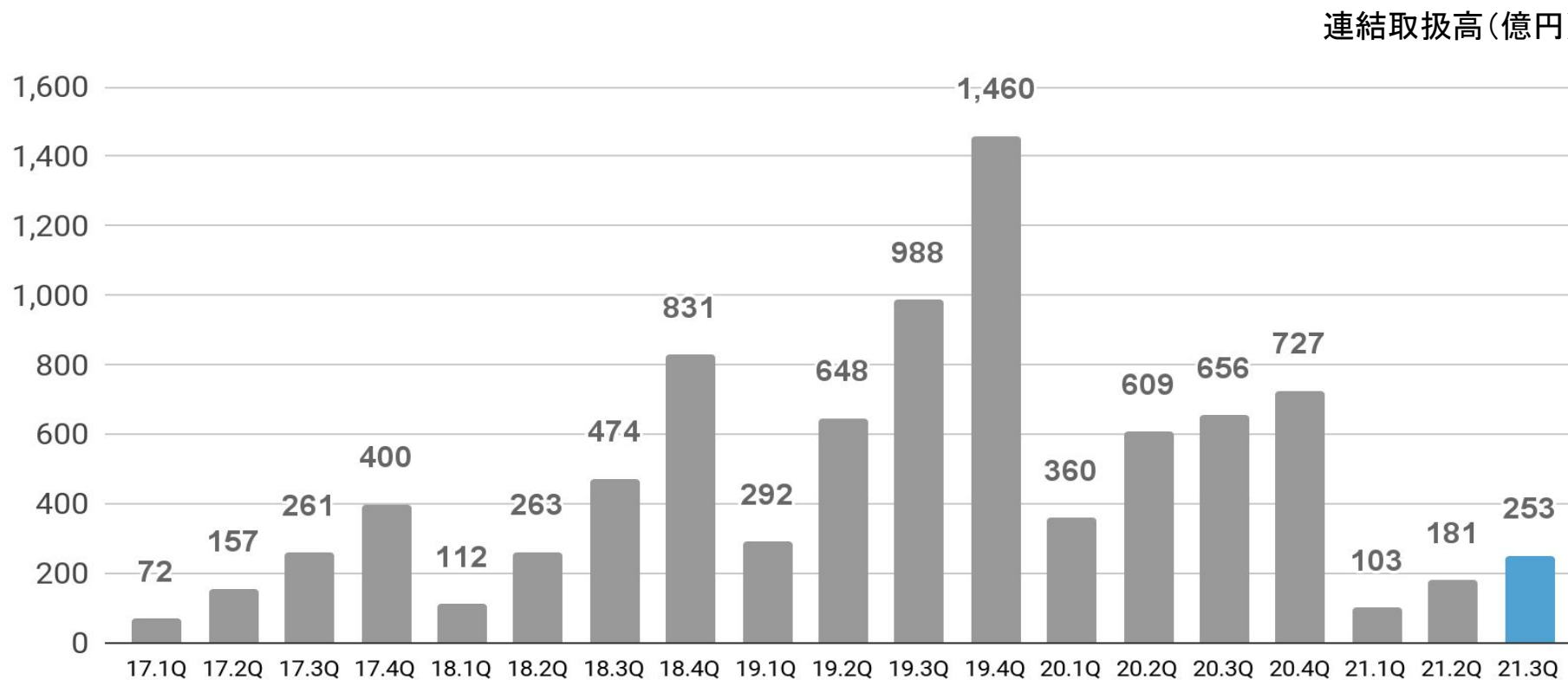
当社の強みとなる事業展開ノウハウ・マーケティングノウハウ・システム開発力・ブランド力・顧客基盤等のアセットの活用による事業ポートフォリオの分散及び再構築を推進

- FY21.9期 第3四半期累計期間の業績は、取扱高253億円、売上高141億円、**営業利益30.7億円**
● 今期を第2ステージ「リ・スタート」元年と位置づけ、成長戦略「エアトリ ”リ・スタート”」の実行により、第1・2四半期と同水準の事業収益を順調に積み上げ、**第1～3四半期累計の営業利益が過去最高を更新**
- エアトリ旅行事業では、度重なる緊急事態宣言による影響を受けるものの、多方面へのエアトリブランディング施策と需要増減に応じた最適な広告投下により、コロナ禍における潜在的な国内旅行需要を着実に取り込み、安定的に収益を確保
- 旅行領域以外の既存事業領域では、ITオフショア開発事業、訪日旅行事業／Wi-Fiレンタル事業、メディア事業、投資事業がいずれも順調に事業成長を継続し、**事業ポートフォリオの分散を推進**
- また新規事業領域であるヘルスケア事業では、コロナ感染拡大に伴い増加するPCR検査需要増加並びに医療現場の逼迫状況を踏まえ、7月には東京(新橋)に当社グループが運営するクイックPCR新橋検査センターの新規開設並びに今後の早期の多店舗展開を目指し、8月には当社提携クリニックであるTケアクリニック大阪(なんば)の新規開設に伴う拠点拡大、PCR検査需要が急増する東北エリアでのテレビCM放映等のマスマーケティングの実施、安価かつ迅速なPCR検査の提供等により、**全国的にマーケットニーズを取り込み、事業成長を加速**
- 現在、新型コロナ第5波や緊急事態宣言による旅行領域への影響は一定期間継続するものと見込んでいるが、更なる事業ポートフォリオの分散及び再構築を推進し、**戦略的にエアトリ経済圏を構築**
- 今後、ワクチン接種普及並びにコロナ治療薬の実用化に伴う旅行需要増への転換によるエアトリ旅行事業の大幅な収益回復、旅行領域以外の5つの事業領域の順調な成長継続と事業ポートフォリオの分散及び再構築推進による事業収益の積み上げにより、**エアトリグループは終わりなき成長を目指す**

FY21.3Q 決算概要

取扱高 前期比38%

コロナ禍や連結範囲の変更で減少があるものの安定推移

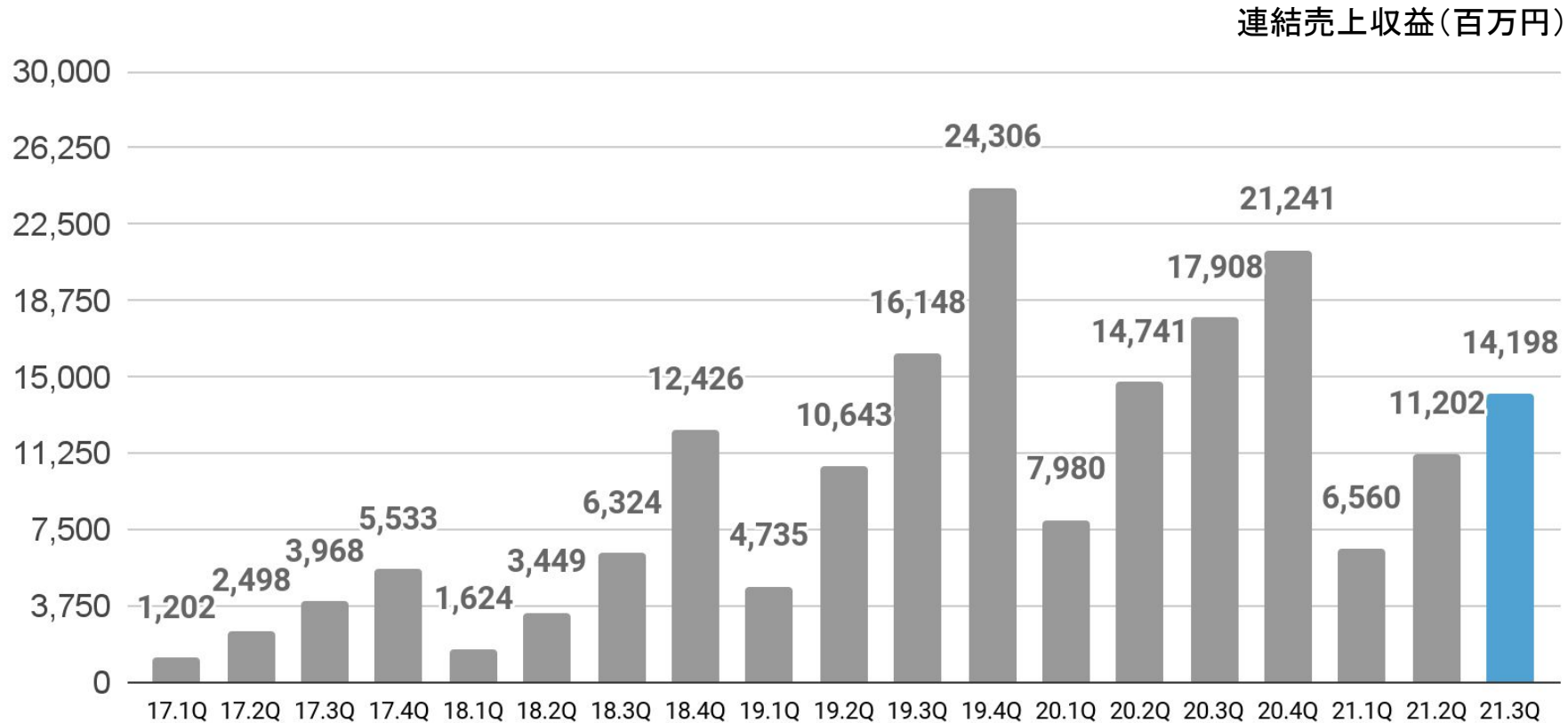


※FY19.4Qよりキャンセル前取扱高に変更。

※FY20の各四半期数値は、非継続事業を除外した継続事業数値を集計しております。

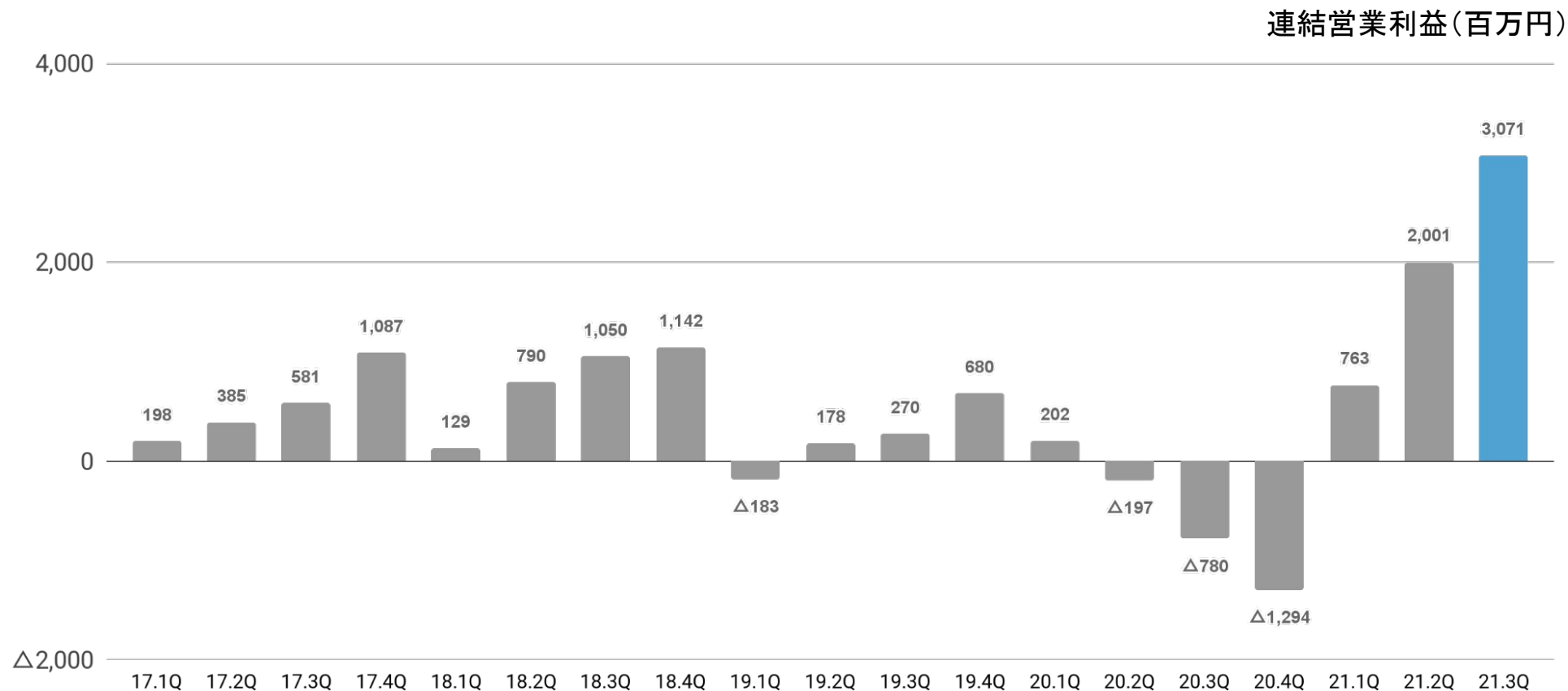
売上収益 前期比79%

コロナ禍や連結範囲の変更で減少があるものの安定推移



※FY20の各四半期数値は、非継続事業を除外した継続事業数値を集計しております。

営業利益 前期大幅増加 第3四半期も過去最高の営業利益を達成



※FY20の各四半期数値は、減損等考慮前の前期掲載数値から非継続事業を除外して集計しております。

取扱高は前年比で減少しているものの、
各事業領域の業績回復により、**過去最高の営業利益**を達成

(百万円)

	FY20.3Q		FY21.3Q	
	金額	売上高比率	金額	売上高比率
取扱高	65,596	—	25,277	—
売上収益	17,908	100.0%	14,198	100.0%
売上総利益	6,980	39.0%	5,660	39.9%
営業利益	△1,882	△10.5%	3,071	21.6%
親会社帰属 当期純利益	△1,167	△6.5%	2,206	15.5%

※FY20.3Qの数値は、非継続事業を除外した継続事業数値を集計しております。

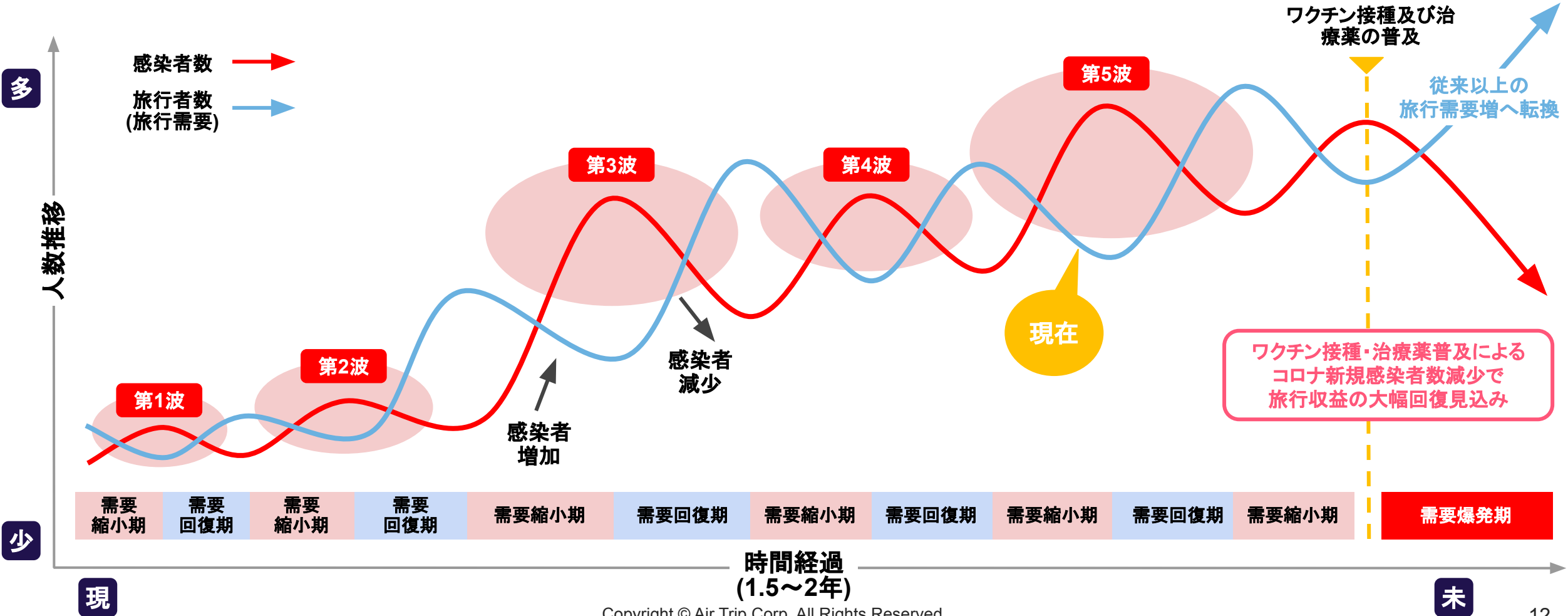
前期末減損計上で毀損した自己資本について 資金調達及び利益計上により大幅に回復

(百万円)

	FY20.4Q	FY21.3Q	増減額
流動資産	15,023	14,928	△95
現預金	7,042	7,375	333
営業投資有価証券等	4,359	5,265	905
非流動資産	6,916	6,622	△293
総資産	21,940	21,551	△389
負債	19,402	14,690	△4,711
有利子負債	11,028	8,090	△2,938
資本合計	2,538	6,860	4,322
自己資本比率	11.5%	31.8%	20.3%

新型コロナウイルス影響に対する施策と成果

**新型コロナ第5波や緊急事態宣言により、旅行需要は一時減少傾向であるものの
ワクチン接種及び治療薬普及によるコロナ新規感染者数減少で需要回復を見込む
～ワクチン接種普及に加えて、コロナ治療薬の実用化で従来以上の需要増へ転換～**



国内旅行領域は度重なる緊急事態宣言下でも、堅調な推移を継続 ～事業ポートフォリオ分散を推進し、旅行以外の既存事業領域はいずれも好調に推移～

緊急事態宣言発令
(4/25)

緊急事態宣言延長
(5/12)

緊急事態宣言解除
(6/20)

緊急事態宣言発令
(7/12)

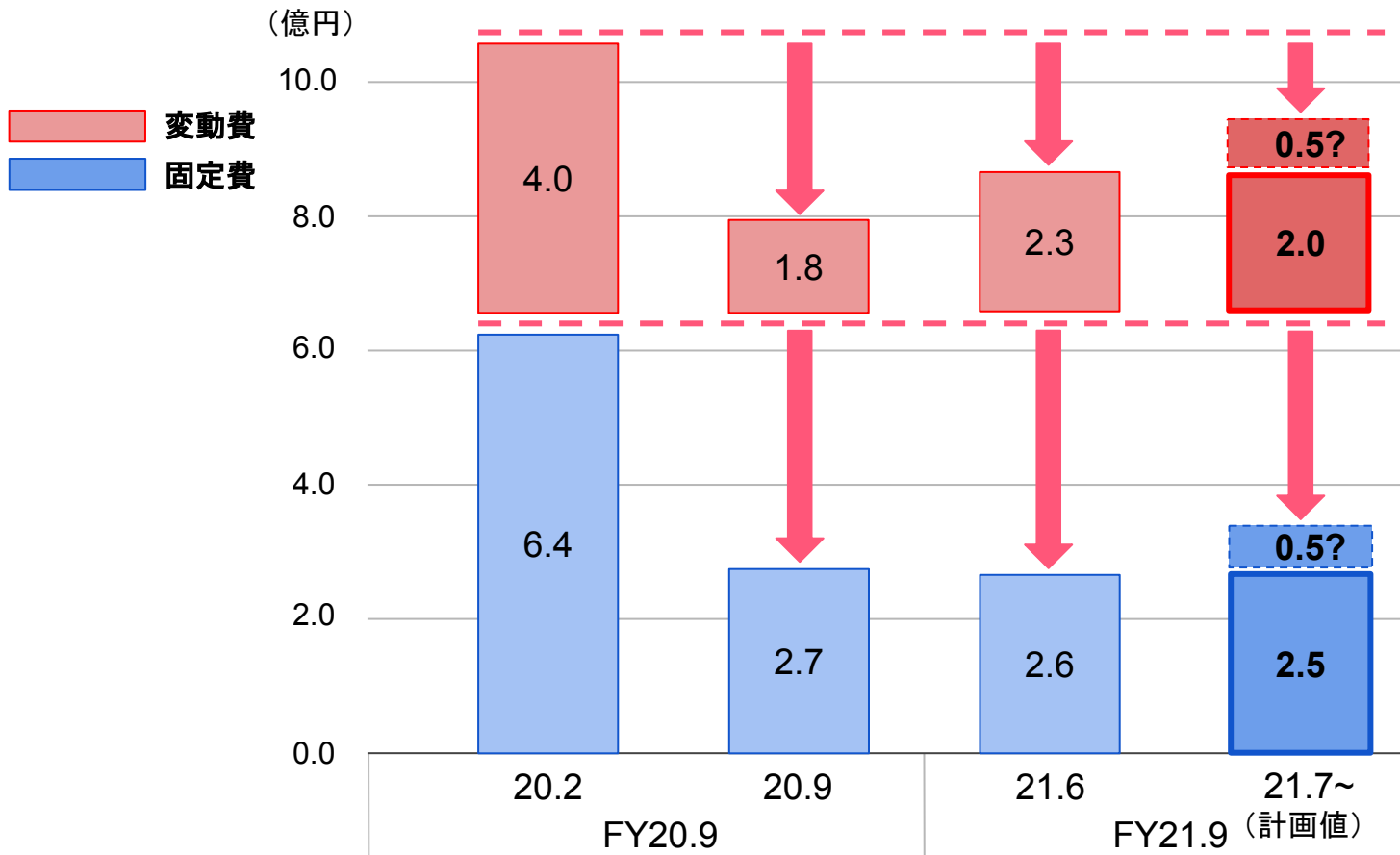
3Q決算発表
(8/13)

	4月	5月	6月	7月	8月 (見込)	9月 (見込)	10月～ (見込)
エアトリ旅行(国内旅行)	△～○	△～○	△～○	○	○?	○?	○?
エアトリ旅行(海外旅行)	×	×	×	×	×?	×?	×?
ITオフショア開発事業	○	○	○	○	○?	○?	○?
訪日旅行事業／Wi-Fi事業	△～○	△～○	△～○	○	○?	○?	○?
メディア事業	○	○	○	○	○?	○?	○?
ヘルスケア事業	○	○	○	○	○?	○?	○?
投資事業	○	○	○	○	○?	○?	○?

固定費削減の継続に加えて、オペレーションコストの変動費化・ 広告宣伝費の最適化によるキャッシュアウトコストの最小化を実現

～第3四半期では、月間販管費を約4.5～5.5億円程度までに抑制

今後、旅行需要の回復状況を鑑みつつ、戦略的な大規模マーケティング投資を検討～



変動費と広告宣伝費の最適化

変動費

国内旅行需要減少に伴うオペレーションボリュームに応じたコストコントロールを実施

広告宣伝費

粗利益に対する広告費比率の最適化を継続

人件費の抑制とその他固定費削減の継続

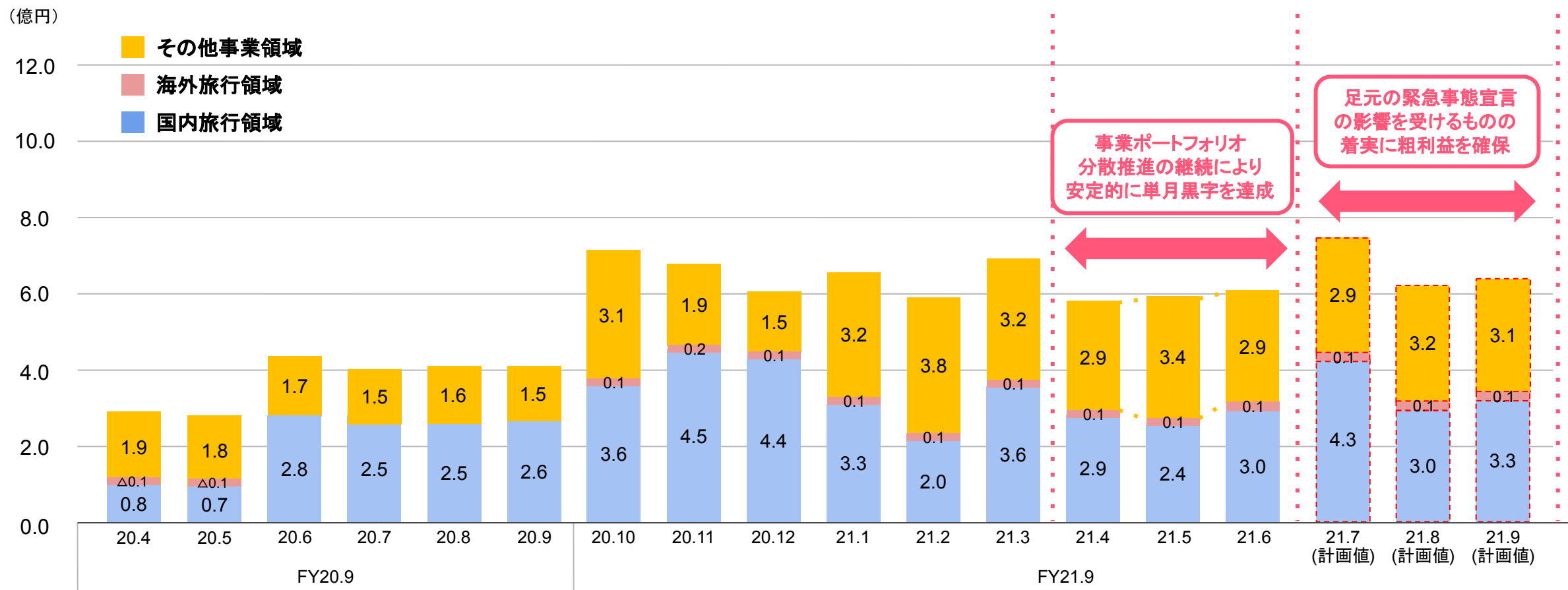
人件費

役員報酬(取締役・監査役)の一部返上の継続
休業(稼働日数抑制)による社員人件費の削減
雇用調整助成金制度活用による人件費の補填

その他固定費

選択と集中によるシステム開発体制の最適化
在宅勤務移行に伴うオフィス関連費用の削減
その他固定費(外注費等)の見直しの継続

国内旅行領域は堅調な推移、その他事業領域は順調な事業成長により、 第3四半期においても、安定的に単月黒字を継続 ～事業ポートフォリオの分散推進の継続により、着実に粗利益を確保～



※当社グループ経営管理用の速報数値です。

**FY21.9期 成長戦略「エアトリ ”リ・スタート”」の実行により、
戦略的に事業ポートフォリオ分散を推進し、第3四半期も好調な業績を継続
～期首業績予想から4度の上方修正を実施～**

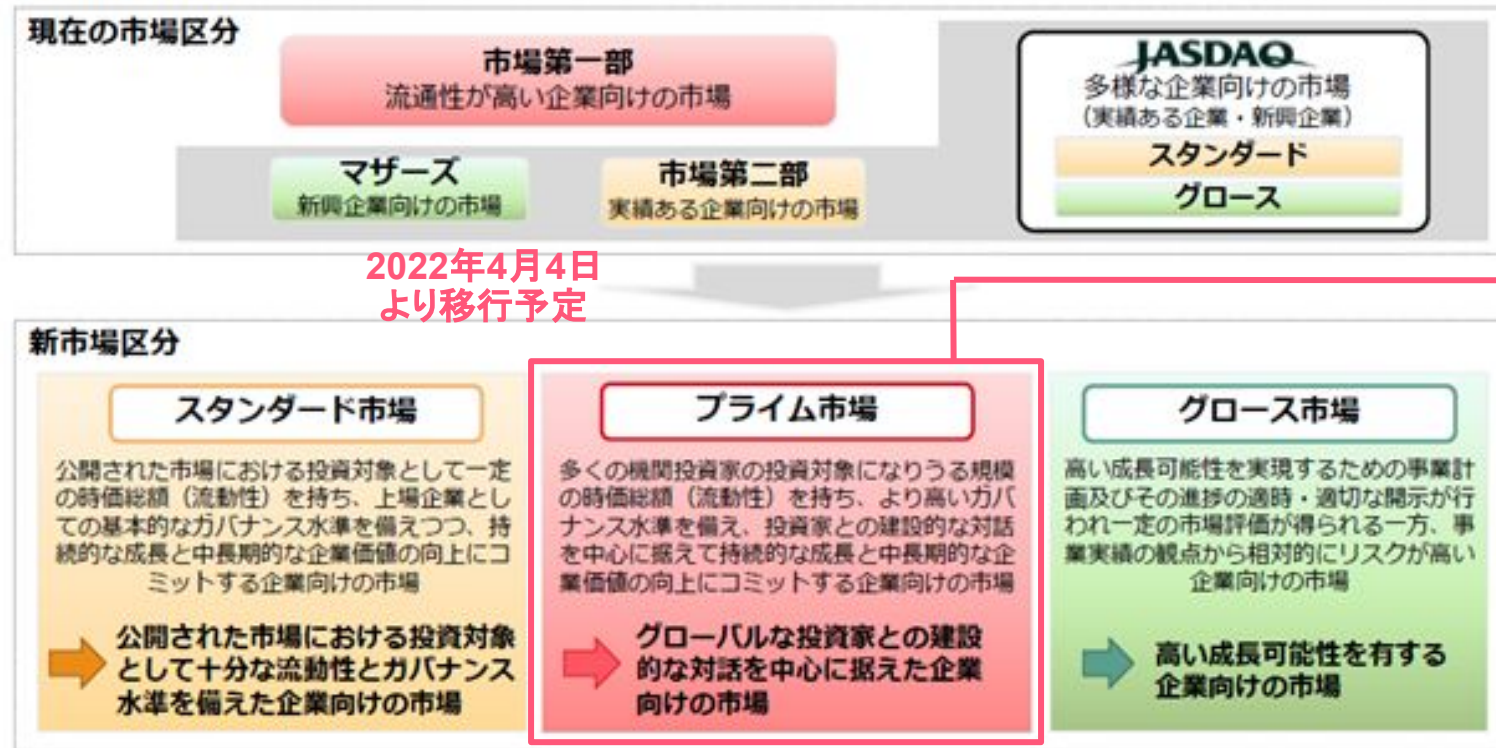
(百万円)

	FY21.9期 期首通期予想	FY21.9期 修正通期予想	業績予想における方針
売上高	23,500	19,000	<ul style="list-style-type: none"> ・エアトリ旅行事業の収益回復 ・事業ポートフォリオの分散推進による事業収益の積み上げ ・成長領域への積極投資による収益
営業利益	300	2,600	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュアウトコスト抑制による増益 ・利益率の高い事業収益による増益
純利益	180	1,672	
配当	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・配当性向20%水準を目指す

※2021年5月31日に発表させていただいた通期の連結業績予想の修正数値に基づいております。

FY21.3Q 直近のアクションと成果

東証の新市場区分における「プライム市場」の上場維持基準に適合 ～今後、東証が定めるスケジュールに従い、移行プロセスを推進予定～

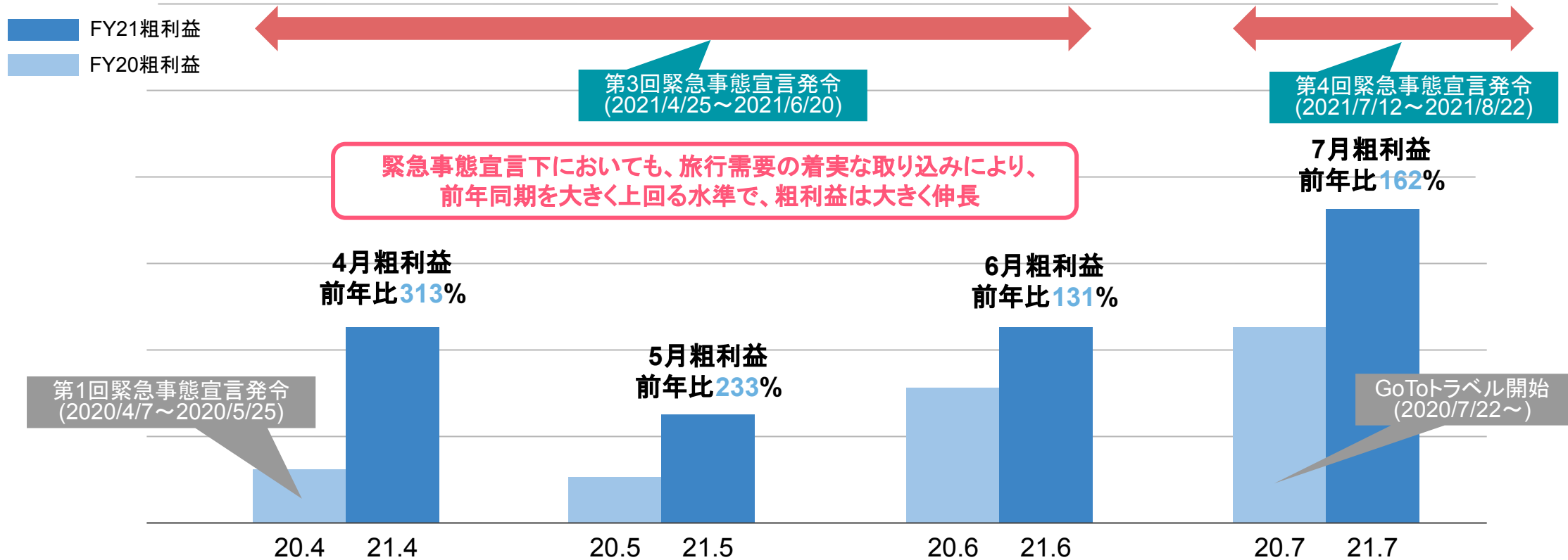


東京証券取引所より、新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果を受領し、新市場区分における「プライム市場」の上場維持基準に適合していることを確認

※出典:東京証券取引所「市場区分の見直しに向けた上場制度の整備について」より、一部抜粋

国内旅行領域では緊急事態宣言下においても、 旅行需要を着実に取り込み、粗利益は大幅伸長

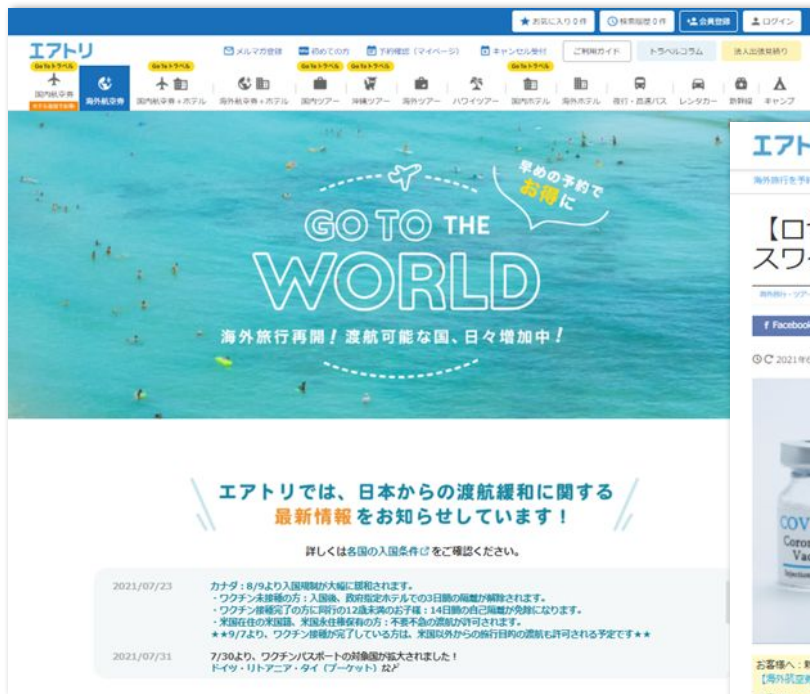
～第3四半期は前年同期比較で大幅増加、7月は前年比**162%**を達成見込み～



※上記数値は、国内航空券、国内航空券+ホテル、国内ツアー、国内ホテルの粗利益の速報値になります。

新型コロナウイルス ワクチン接種サポートツアーの販売を開始!!

～アメリカのロサンゼルス、ニューヨーク、ラスベガスで早期ワクチン接種が可能に～



当社子会社インバウンドプラットフォームが運営する アウトドア特化型総合キャンプサイト「キャンピングカー・ジャパン」を エアトリの「キャンプ・アウトドア」として提供開始！

～ウィズコロナにおいて高まるキャンプ需要にも応える総合旅行サービスへ～



専用サイト
へ遷移



エアトリグループが運営する 「クイックPCR新橋検査センター」が新橋駅近にオープン！ ～すべての旅行者に向けて、全国の旅行会社にPCR検査を提供予定～

提携医療機関 Tケアクリニック
クイックPCR

03-6820-2355
9:00～18:00 (土日祝も対応)

ご予約はこちら

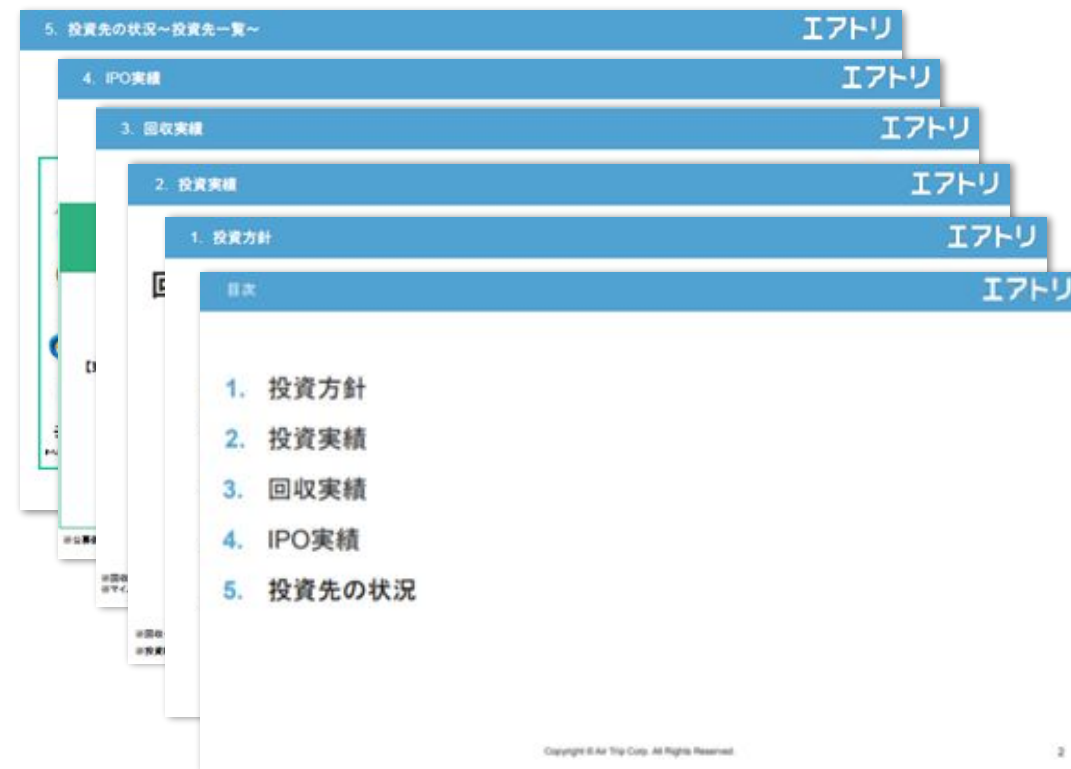
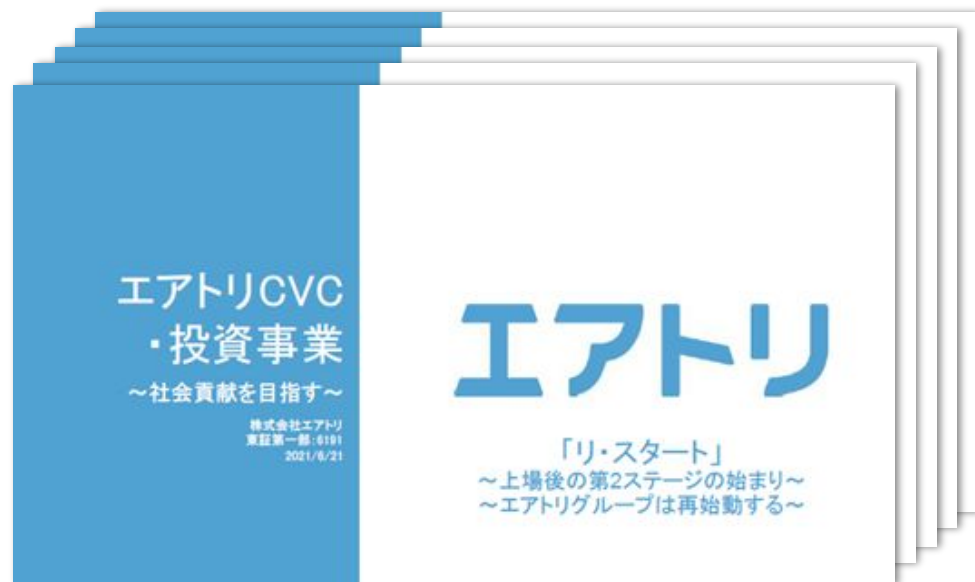
いつも身近に安心を//
PCR検査
3,980円 (税込)
2回目以降の割引もご用意

新橋 エキチカ	当日予約 OK	当日結果 OK
結果通知は 24時間以内	電話 でのサポート	陰性証明書 発行のサポート

検査費用 ▾ 検査の流れ ▾ 当検査センターの特徴 ▾ よくある質問 ▾ アクセス・検査時間 ▾



エアトリCVC・投資事業の実績として、
非上場株式投資66社への累計投資額28億円に対して、
回収済・直近評価額合計は49億円、投資倍率174%と堅調に推移
～投資先IPOは7社(うち子会社上場1社)達成！～

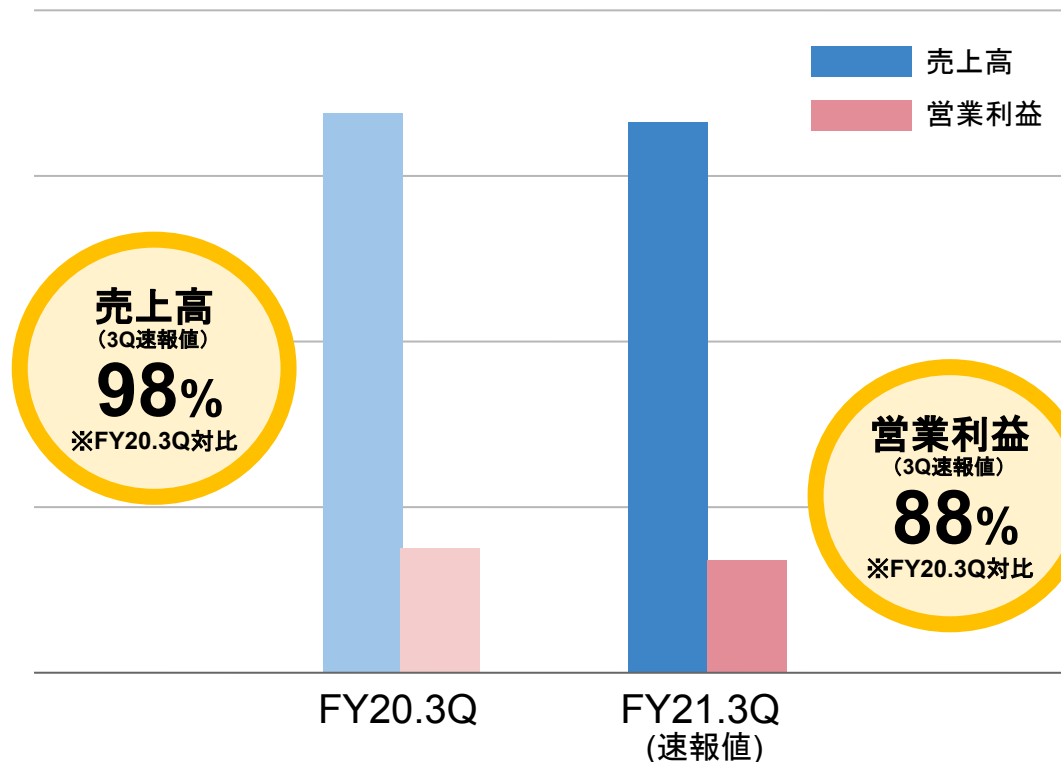


事業ポートフォリオ強化に向けたアクションと成果 ～グループ会社の事業進捗～

「まぐまぐ！Live」等のプラットフォーム事業を主軸として、 上場後も堅調な事業進捗を継続

～コロナ禍で広告単価減少傾向も、前期3Q対比で売上高**98%**、営業利益**88%**を維持～

※
＜まぐまぐ社の売上高/営業利益の推移＞



プラットフォーム事業を中心に、堅調に事業進捗

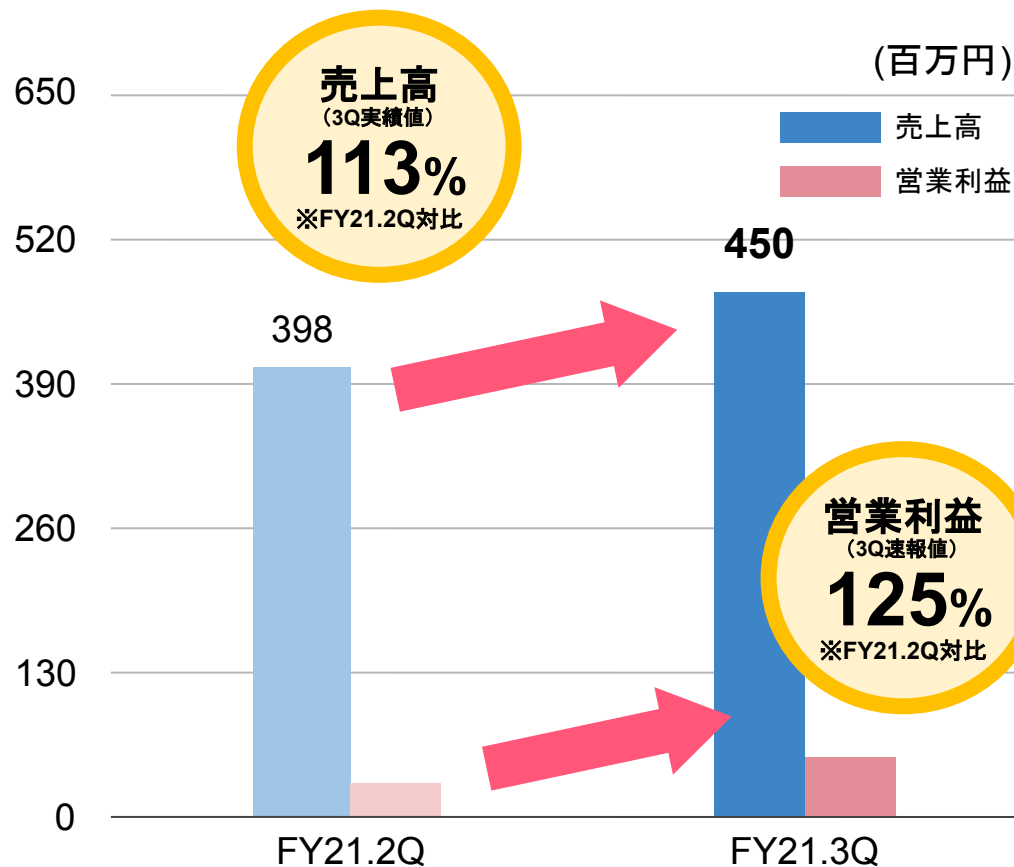
上場後もメルマガ及びライブ配信サービスを中心に新機能の拡充や利便性向上による更なる有料会員増加を見込む

メディア広告事業でのオウンドメディアの強化

新規ライターの獲得や外部メディアとの提携記事の掲載を継続により、オウンドメディアの強化を促進し、事業成長の起爆剤とする

※上記の3Q業績は現時点の速報値であり、実際の業績とは異なる可能性があります。

ハイブリッド開発 高まる需要を梃子に高成長を継続 ～今期2Q対比で取扱高**113%**、営業利益**125%**を達成～



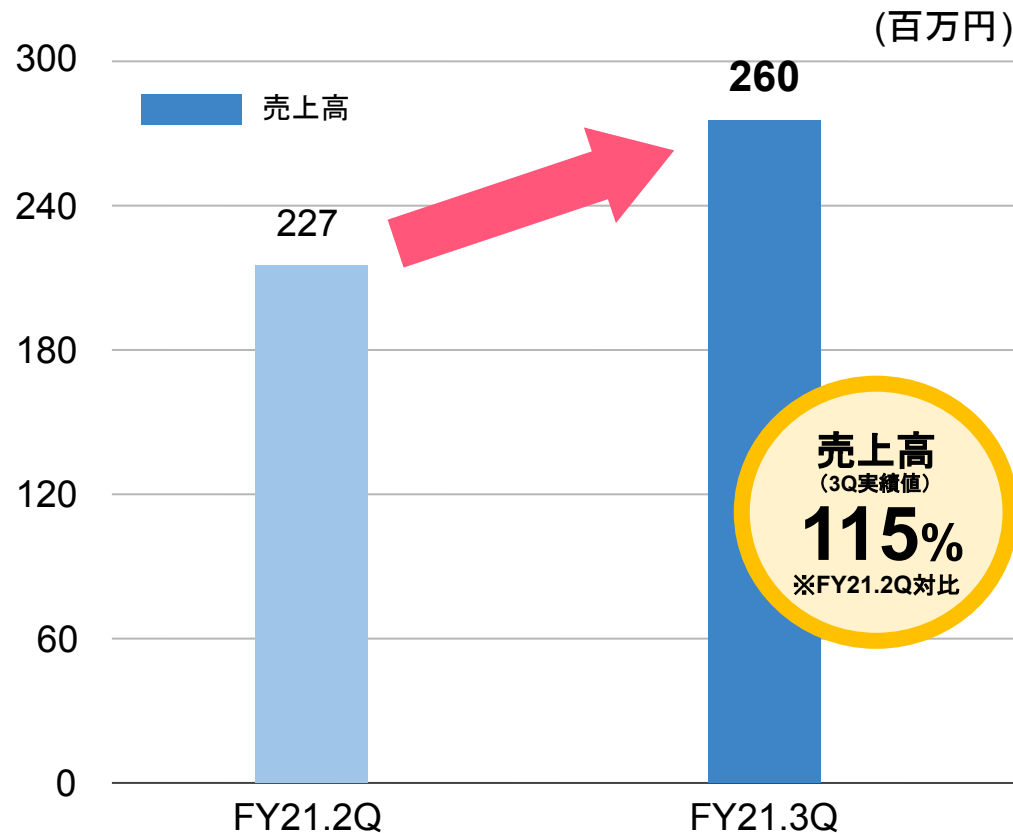
前四半期の高成長を堅調に維持

新組織体制での事業推進によって、前四半期に急伸した成長率を第3四半期も堅調に維持しており、上場に向けて、更なる事業成長の加速を目指す

新たな組織体制の構築に向けて、経営体制を強化

顧客ニーズに適う柔軟かつ最適な組織体制の構築に向けて、新規事業や開発組織のマネジメントに多数の実績を持つ衣笠氏を社外取締役として招聘

国内法人向けWi-Fiと外国人向けメディアの好調により継続伸長 ～売上高 今期2Q対比**115%**を達成～



国内法人向けWi-Fiが高稼働率を維持

リモートワークの浸透により、国内の法人需要を取り込み、継続的に伸長

ライフメディアテック事業の本格始動

在留外国人向けに展開している各種情報発信、予約プラットフォーム事業を順次開始

外国人向けメディアのPV数が順調に伸長

外国人向けメディアのPV数が伸長しており、コロナ禍以前の水準まで回復

FY21.9期 第3四半期累計期間の業績は、取扱高253億円、売上高141億円、**営業利益30.7億円**

- 今期を第2ステージ「リ・スタート」元年と位置づけ、成長戦略「エアトリ ”リ・スタート”」の実行により、第1・2四半期と同水準の事業収益を順調に積み上げ、**第1～3四半期累計の営業利益が過去最高を更新**

エアトリ旅行事業では、度重なる緊急事態宣言による影響を受けるものの、多方面へのエアトリブランディング施策と需要増減に応じた最適な広告投下により、コロナ禍における潜在的な国内旅行需要を着実に取り込み、安定的に収益を確保

● 旅行領域以外の既存事業領域では、ITオフショア開発事業、訪日旅行事業／Wi-Fiレンタル事業、メディア事業、投資事業がいずれも順調に事業成長を継続し、**事業ポートフォリオの分散を推進**

また新規事業領域であるヘルスケア事業では、コロナ感染拡大に伴い増加するPCR検査需要増加並びに医療現場の逼迫状況を踏まえ、7月には東京(新橋)に当社グループが運営するクイックPCR新橋検査センターの新規開設並びに今後の早期の多店舗展開を目指し、8月には当社提携クリニックであるTケアクリニック大阪(なんば)の新規開設に伴う拠点拡大、PCR検査需要が急増する東北エリアでのテレビCM放映等のマスマーケティングの実施、安価かつ迅速なPCR検査の提供等により、**全国的にマーケットニーズを取り込み、事業成長を加速**

● 現在、新型コロナ第5波や緊急事態宣言による旅行領域への影響は一定期間継続するものと見込んでいるが、更なる事業ポートフォリオの分散及び再構築を推進し、**戦略的にエアトリ経済圏を構築**

● 今後、ワクチン接種普及並びにコロナ治療薬の実用化に伴う旅行需要増への転換によるエアトリ旅行事業の大幅な収益回復、旅行領域以外の5つの事業領域の順調な成長継続と事業ポートフォリオの分散及び再構築推進による事業収益の積み上げにより、**エアトリグループは終わりなき成長を目指す**

FY21.3Q 事業進捗

「エアトリ」ブランディング施策及び エアトリ会員向けの特典キャンペーン等を推進 ～多方面へのプロモーション施策によるエアトリブランディングを強化～

ブランディング施策

エアトリポイントプレゼントCPN

フォロー&リツイート キャンペーン

GWはステイホーム! 将来の旅行プランを立てよう!

エアトリポイント**5,000円分**を
抽選で**100名**様にプレゼント!!

※エアトリ(国内航空券または国内ホテル)で利用可能。有効期限1年間。

さらに!!
エアトリ公式Twitterフォロワーが
95,000名を突破すると... **合計300名**様に!

5/9(日) 23:59 締切
※当選者にもみDM

パナソニックオープンレディース協賛



Panasonic OPEN Ladies
GOLF TOURNAMENT

エイプリルフール投稿

エアトリ @airtrip_pr · 2021年4月1日 07:30:00

#エアトリがマスクで飛行機を製作+安心の「マスク製飛行機ツアー」を開始👏

機体が全てマスクの為、外気のウイルスや花粉・異物をシャットアウト! 完璧な!?コロナ対策👏で旅行が楽しめます

▲雨天時は雨水を吸収するため速度が速くなります👏予めご了承くださいませ👏

#エイプリルフール

会員向け施策

6/7 ボクシングチケットCPN

6.7 H O N
KORAKUENHALL

JAPAN SHUNNINGSIGHT CHAMPIONSHIP

MASATAKA YAMAGUCHI VS TATSURO NAKASHIMA

Dangan & Watanabe PROMOTION

6.7 H O N
KORAKUENHALL

VACANT OPBF FEMALE SHUNNINGSIGHT CHAMPIONSHIP

MIZUKI CHIMOTO VS YUKO KUROKI

Dangan & Watanabe PROMOTION

6.7 H O N
KORAKUENHALL

VACANT JAPAN FEMALE SHUNNINGSIGHT CHAMPIONSHIP

KANAKO TANIYAMA VS YUKO NENZAN

Dangan & Watanabe PROMOTION

アース・モンダミンカップCPN

EARTH MONDAMIN CUP

2021年6月27日(日) 大会最終日 観戦ペアチケット
5組10名様にプレゼント

※締切 2021/6/20(日) 23:59

ゴルフ練習チケットCPN



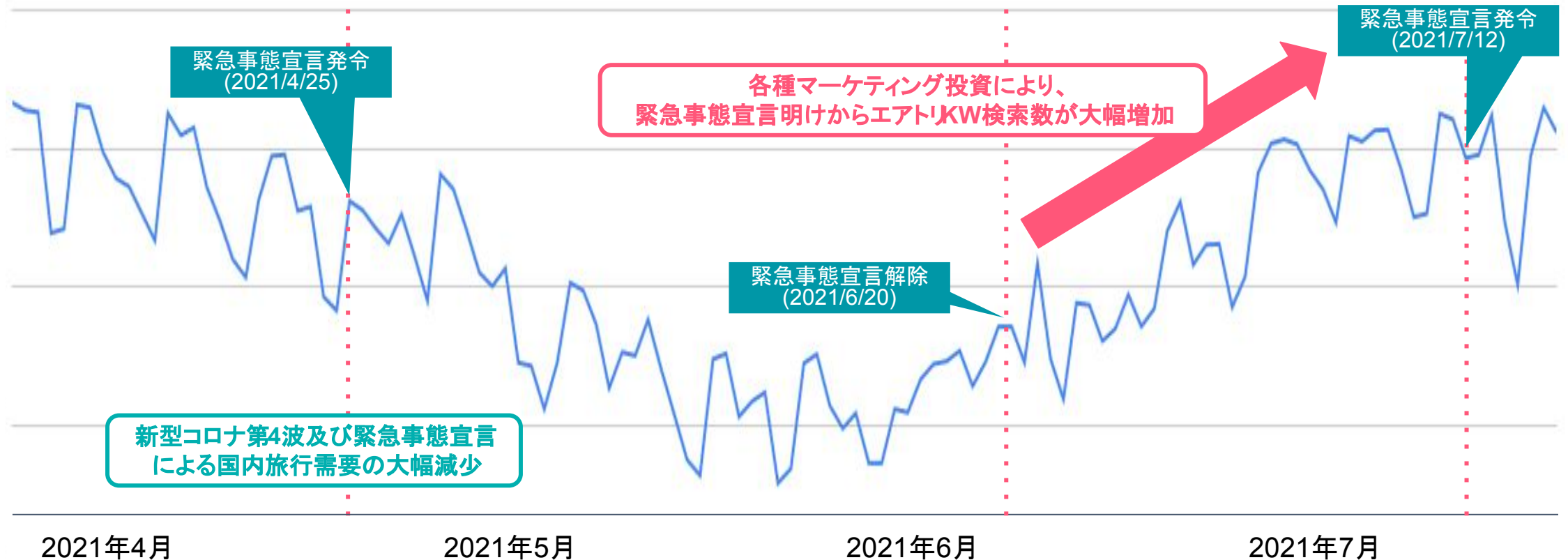
木下稜介選手 優勝記念CPN

木下稜介選手 日本ツアー初優勝記念!! プレゼントキャンペーン
(6/3-6/6 日本ゴルフツアー選手権 森ビルカップ Shishido Hills で初優勝)

※締切 2021/6/20 23:59

認知度の底上げ並びに各種マーケティング投資により、「エアトリ」キーワード検索数は緊急事態宣言明けから大幅増加!!

～緊急事態宣言下でも一定水準のキーワード検索数を堅調に維持～



コロナ感染拡大が進む東北エリアのPCR検査需要に応えるため、 当社提携クリニックのテレビCMを東北エリアにて初放映！ ～当社提携クリニックの認知度向上並びにサイト流入数増加を実現～

テレビCM(東北エリアにて放映)

Tケアクリニック PCR検査

自宅で出来るPCR検査キット 10回セットなら 8,900円(税込)
1回あたり

Tケア
クリニックからの
お知らせです。



Tケアクリニック フリーダイヤル 0120-985-717

自宅で出来るPCR検査キット

検査10回
セット **89,000円 (税込)**
1回あたり8,900円(税込)

検査1回 **10,900円 (税込)**

※保険適用外の自由診療になります

Tケアクリニック フリーダイヤル 0120-985-717

自宅で出来るPCR検査キット

Tケア
クリニック
0120-985-717
来院検査・訪問検査も受付中！

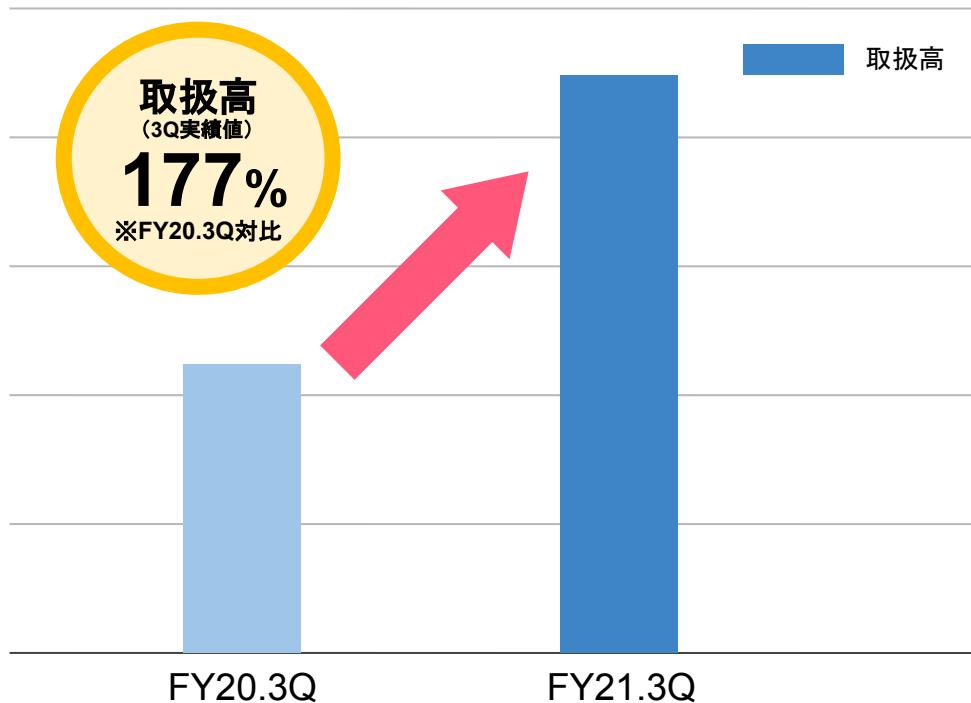
Tケアクリニック 検索
〈年中無休〉



名産理事・名産院長
野島基夫

緩やかな国内旅行需要回復の潮流が追い風となり、 ハイシーズンの旅行需要を着実に取り込み、取扱高が大幅増加 ～前期3Q対比で取扱高**177%**を達成～

<国内航空券の取扱高の推移>

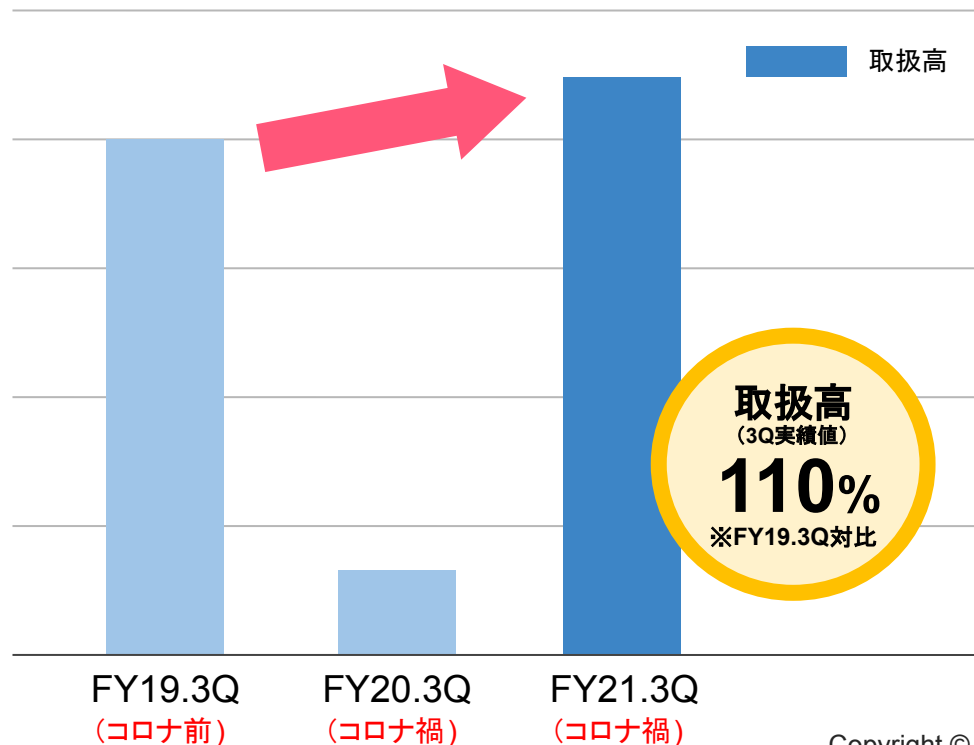


需要回復に伴うハイシーズン需要の着実な取り込み
旅行需要回復の潮流が後押しし、ハイシーズンの旅行需要を着実に獲得したことで、取扱高が大幅向上

継続的なUI/UX改善により、予約件数向上に寄与
利用可能な決済方法の拡充や予約導線の簡素化などのUI/UX改善により、CVR向上に貢献

機能追加等の利便性向上による国内旅行需要の取り込みで、 取扱高がコロナ前の水準を上回る成長を実現！ ～コロナ前のFY19.3Q対比で取扱高**110%**を達成～

<国内DP(航空券+ホテル)の取扱高の推移>



機能追加等のUI/UX改善により、取扱高成長を実現

機能追加等の利便性向上を目的としたUI/UX改善により、一昨年対比でトップラインの成長を実現

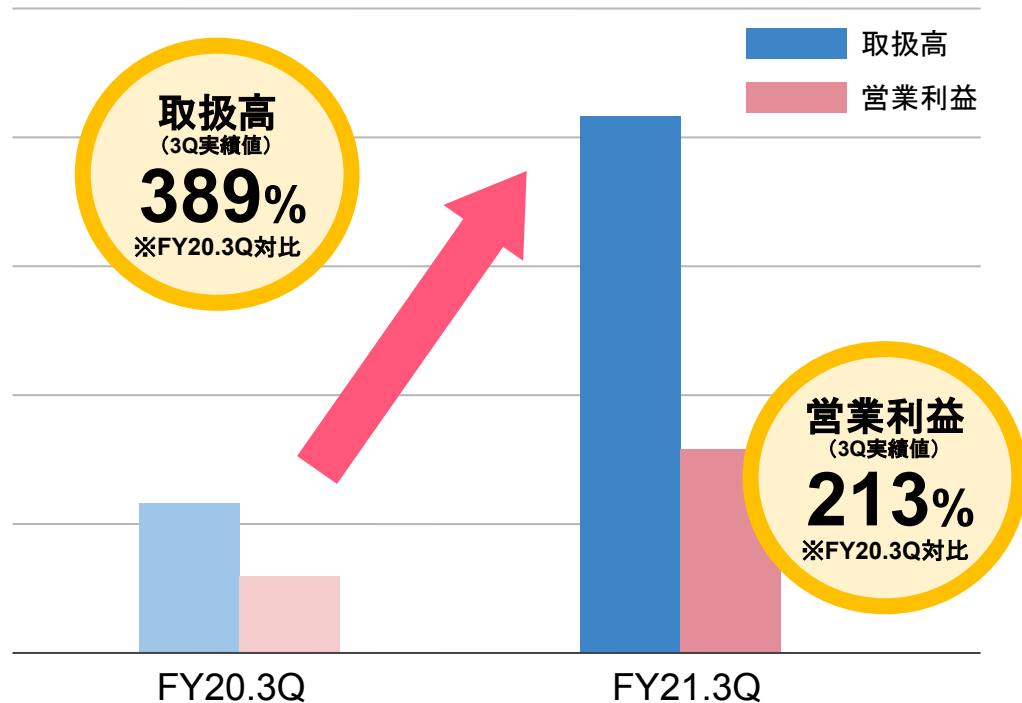
ユーザーの囲い込み施策効果で、リピート率の向上

コロナ前から継続してきたユーザーの囲い込み施策効果により、リピート率が向上し、事業成長に寄与

コロナ禍でも堅調にハイシーズンの宿泊需要を獲得し、 取扱高・営業利益ともに大幅増加

～前期3Q対比で取扱高**389%**、営業利益**227%**を達成～

＜国内ホテルの取扱高／営業利益の推移＞



宿泊施設拡充によるハイシーズンの宿泊需要の獲得

コロナ禍の宿泊需要を満たす宿泊施設並びにプラン拡充により、取扱高及び営業利益の大幅増加を実現

サイト全体の利便性向上で、トップライン大幅向上

新たな顧客体験を追求したサイトの大幅刷新・機能追加により、トップラインの大幅向上に寄与

ハイシーズンの宿泊需要の獲得に向けた様々な施策を実施 ～コロナ禍の新たな宿泊需要に応えるべく、顧客視点のUI/UXを提供～

エアトリ厳選施設の
仕入及び販売強化



大手チェーンホテルのダイワロイネットホテルズ・リブ・マックス・ホテル京阪(京阪グループホテル)や町家宿泊を運営するAJインターブリッジとの販売契約締結による販売強化を推進

新たな宿泊需要の獲得
に向けたUI/UXの改善



フリーワード検索や地図検索等のホテル検索機能の拡充やクレカ決済の多様化に加え、口コミ評価による人気施設ランキング機能を実装することで、コロナ禍での新たな宿泊需要獲得を推進

エアトリポイント10%
大還元キャンペーン実施



コロナ禍の新たな宿泊需要の獲得に向けて、夏のハイシーズン期間(～8/31)に国内ホテルサイトで宿泊施設をご予約頂いたお客様へエアトリポイント10%を還元するキャンペーンを実施

販売チャネルの多様化による
新たな潜在顧客の獲得



Google Hotel Adsでの宿泊施設広告の出稿やエスクリ社、ネクストビート社等とのOEM契約締結による販売チャネルの強化により、他媒体からの新たな潜在顧客の獲得を実現

新たな旅行需要獲得に向けた様々なツアー商品を拡充 ～コロナ禍での新たな旅のスタイルを提案する商品企画を実施～



海外旅行需要回復を見据えて、サイトのUI/UX刷新を加速 ～アフターコロナの海外旅行需要回復を鑑みて、利便性の向上を図る～



海外旅行需要回復を見据えた、機能改修を加速

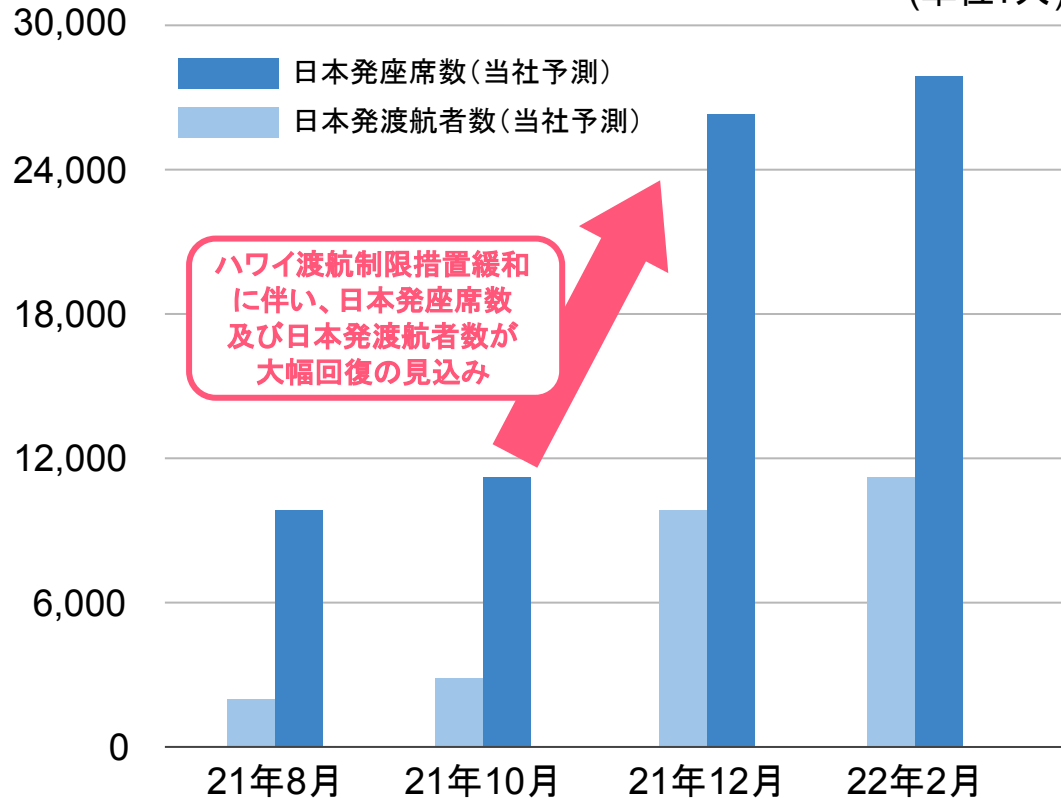
海外旅行需要回復を見据えて、商品ラインナップの拡充や販売価格の妥当性精査、PCR検査併売機能の追加等、サイトのUI/UX改善を加速

入国時に必要な陰性証明書の発行可能エリアを拡大

日本及び各国の入国情報をいち早く取得し、ハワイ・中国・韓国などアジア圏をはじめ、対象エリアを拡大し、諸外国の入国規制緩和に備えた準備を推進

ハワイへの渡航制限措置緩和に伴い、 渡航需要の回復に向けたサービス強化を推進 ～規制緩和に伴い、日本発渡航者数は堅調に回復見込み～

(単位:人)



ハワイ渡航、12月以降に需要大幅回復見込み

ハワイ渡航への渡航制限措置緩和により、12月以降から渡航需要回復を見込む

渡航時のPCR検査及び陰性証明書サービス実装

当社提携クリニックでのハワイ州指定の陰性証明書発行サービスにより、渡航時の手続きを簡便に

渡航に係るお客様サポートサービスの拡充

予約取消料免除や渡航に係る各種書類準備をフルサポートする「10大サポートプラン」を開始

※上記の渡航者数推移は、公開情報に基づく当社の見解となります。

新作スマホゲーム「三国志ロワイヤルアリーナ」をリリース！

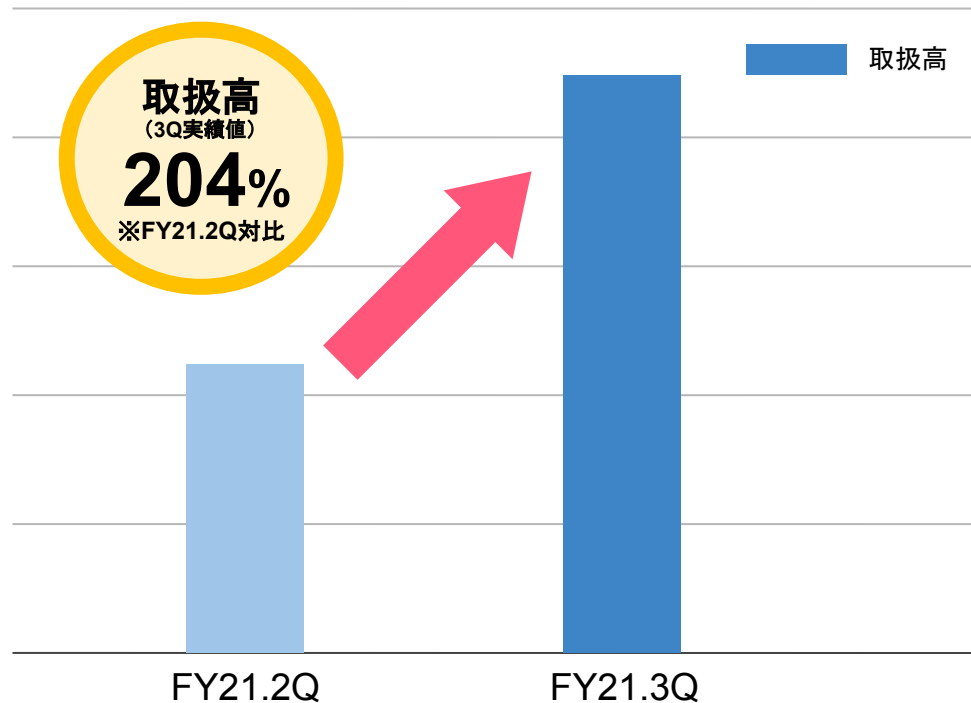
～ベトナム現地法人のエボラブルアジア社・Punch社が製作委員会に参画～



コロナ禍における国内民泊需要を着実に取り込み、 取扱高が大幅増加

～今期2Q対比で、取扱高**204%**を達成～

＜エアトリステイ(民泊)の取扱高の推移＞



コロナ禍の国内民泊需要を取り込みを強化

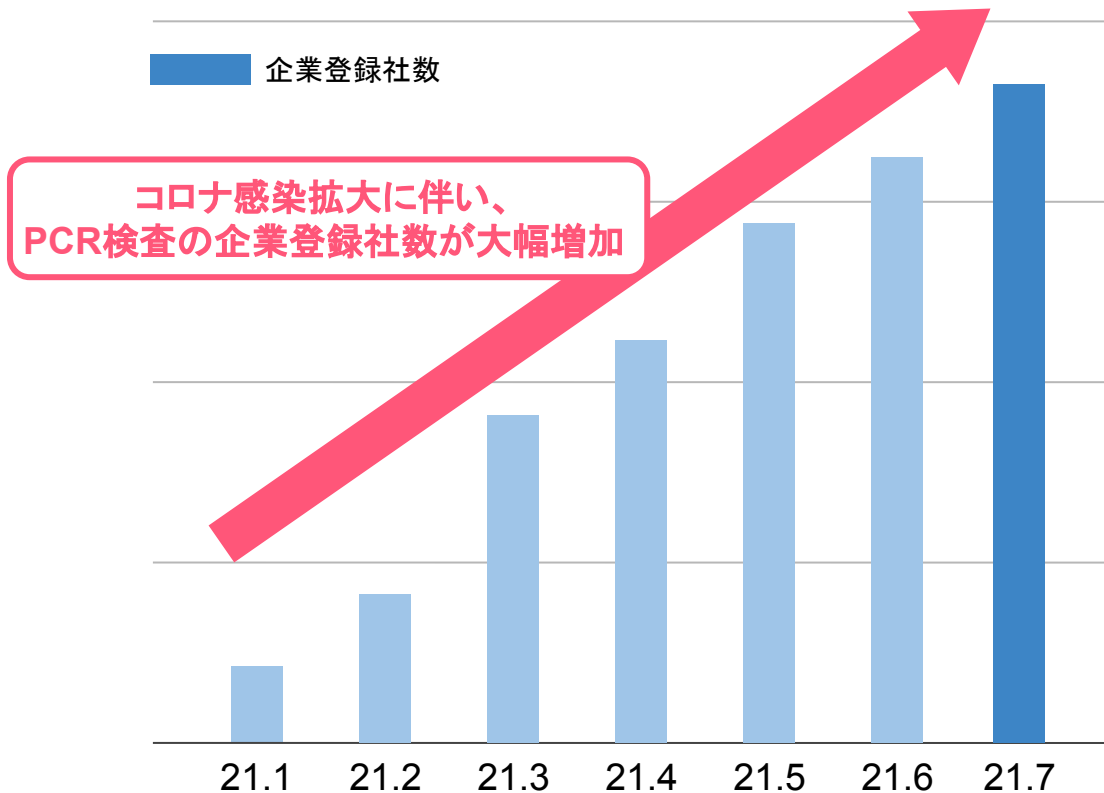
コロナ禍で増加傾向にあるマイクロツーリズム等の民泊需要を着実に獲得し、取扱高が大幅向上を実現

需要を踏まえた物件拡充により、収益向上に寄与

コロナ禍でのワーケーション需要を踏まえた新規管理物件の拡充により、トップライン向上に寄与

PCR検査を希望する企業登録の累計社数は、引き続き増加 ～企業ニーズに応じた検査方法の提供により、PCR検査需要に応える～

＜PCR検査の企業登録社数の推移＞



多様な企業ニーズに応じた検査方法を提供

訪問検査・来院検査・宅配検査の3パターンの検査方法の拡充により、多様なPCR検査需要を満たし、企業登録社数の大幅増加を実現

コロナ感染拡大に伴うPCR検査需要の取り込み

新型コロナ第5波による新規感染者数が急増する中、テレビCMや各種マーケティング施策の実行により、PCR検査需要を確実に取り込む

8月1日に当社提携クリニックである「ケアクリニック大阪」の オープンにより、関西でも多様なPCR検査サービスの提供が可能に！ ～本提携クリニックを関西拠点として、急増するPCR検査需要に応える～



大阪なんば駅から徒歩2分の好立地にオープン

東京拠点(浜松町)と同様に、宅配検査・来院検査・訪問検査の3種類の検査方法を整備し、急増する多様なPCR検査需要に対応可能な拠点を設置

柔軟な検査対応及び陰性証明書発行サービスの提供

土日祝日(年中無休)の検査対応を可能とし、また海外渡航用の陰性証明書発行サービスなど、利用者の利便性を熟慮したサービス提供を実施

IPOの蓋然性が高い成長企業への投資を実行 ～幅広い事業領域で投資を実行し、メンタリングや事業支援、 管理体制構築支援等のIPOに必要な支援を実施～

投資方針

- 成長企業への投資を通じて、投資先企業の企業価値向上によるリターンを得ること及び投資先企業との協業等によるシナジー追求、エアトリ経済圏の拡大を目指しております。
- 投資事業はエアトリグループ主要6事業の1つであり、日々のモニタリングに加え経営陣自ら半年に一度の投資先面談を実施するなど力をいれています。
- 「事業の成長性及びリターン確度」「エアトリ経済圏とのシナジー」「経営陣及び管理体制」を重視して、IPOの蓋然性が高い企業へ投資しております。
- 投資領域はエアトリ経済圏の将来的な拡大を企図して、幅広い分野への投資を実行しております。

強みと支援体制

メンタリング

＜上場経験豊富な経営陣によるメンタリング＞

- ・エアトリを立ち上げマザーズ上場、東証一部上場を実現した経営陣によるメンタリング
- ・子会社上場のまぐまぐや投資先IPOのノウハウ提供

事業支援

＜売上、マーケティング、開発など幅広い支援＞

- ・顧客紹介など売上拡大に寄与する支援提供
- ・エアトリグループ会社のリソース、知見を活用した広告宣伝やソフトウェア開発における協業

管理体制構築支援

＜管理体制構築に必要な紹介＞

- ・主幹事証券会社、監査法人、CFO、管理人員の紹介など管理体制構築支援

＜子会社上場達成/上場準備中の子会社＞



投資事業におけるIPO実績は7社(うち子会社上場は1社) ～初値時価総額200億円超のIPOが複数実現～



和心

【東証マザーズ:9271】2018年3月上場
公募44億円、初値125億円



ピアラ

【東証一部:7044】2018年12月上場
2020年7月東証一部市場へ市場変更
公募76億円、初値175億円



ブランディングテクノロジー

【東証マザーズ:7067】2019年6月上場
公募24億円、初値77億円



AI CROSS

【東証マザーズ:4476】
2019年10月上場
公募38億円、初値69億円



サイバーセキュリティクラウド

【東証マザーズ:4493】2020年3月上場
公募92億円、初値212億円



まぐまぐ 子会社上場

【東証JASDAQ:4059】2020年9月上場
公募22億円、初値92億円



ヘッドウォーターズ

【東証マザーズ:4011】2020年9月上場
公募20億円、初値263億円

投資育成を強化66社 総投資額約27億円

※2021年8月時点



Appendix

成長戦略「エアトリ2021」
～”リ・スタート”～アフターコロナ時代の新成長戦略
～”エアトリグループは再始動する”～

上場から4年半を「第1ステージ」と位置づけ、 FY21.9期を「第2ステージの始まり」として”リ・スタート” ～約74億円の減損処理で身軽になり、引き続き「エアトリ5000」を目指す～

※ FY20決算説明資料にて発表(2019.11.14付)

FY16
(2016.3.31以降)

FY17

FY18

FY19

FY20

FY21～

第1ステージ

上場後(2016.3.31)～FY20.9期(2020.9.30)まで

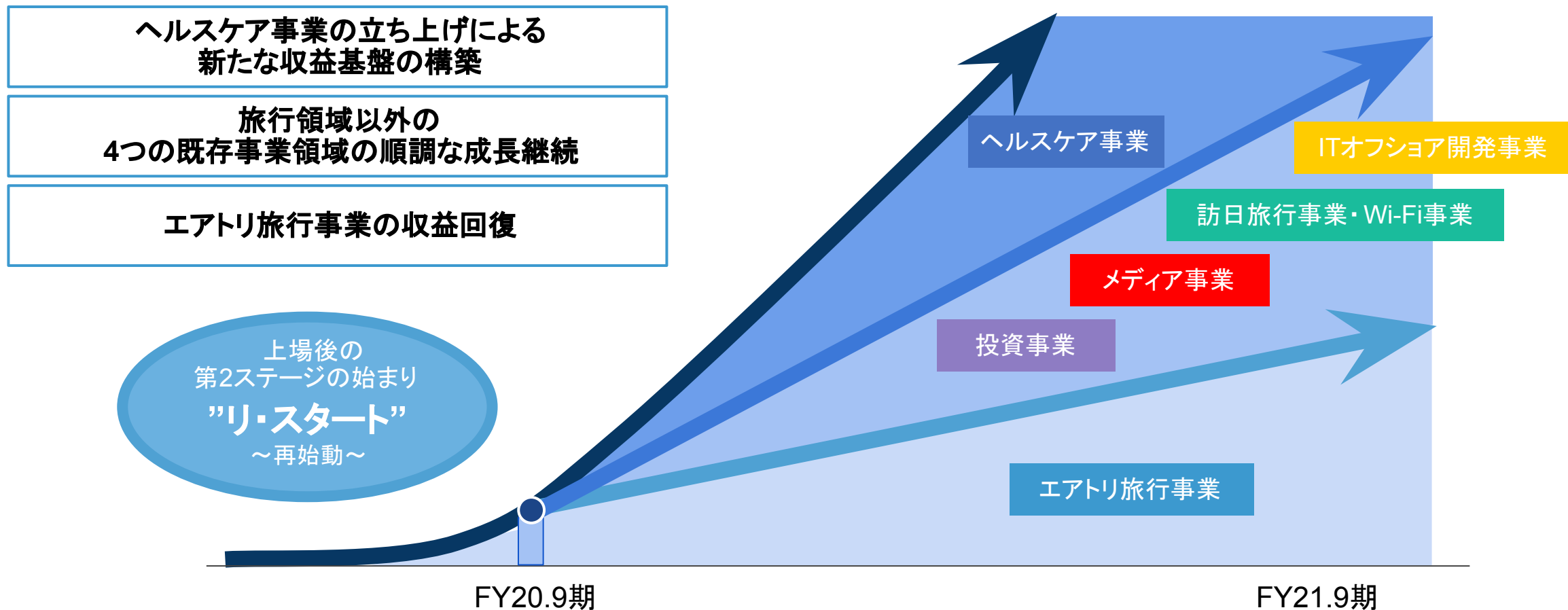
第1ステージに纏わる資産を整理し、身軽に

第2ステージの始まり

”リ・スタート”
～再始動～

引き続き「エアトリ5000」を目指す

FY21.9期を「第2ステージの始まり」と位置づけ、「リ・スタート」

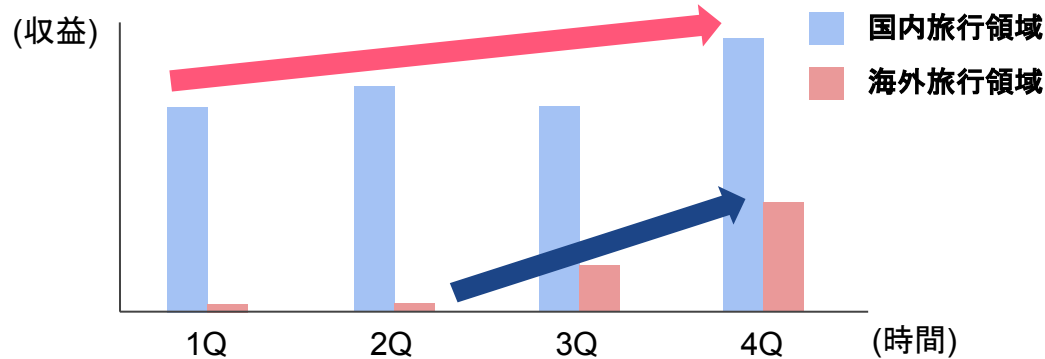


需要増減に応じた広告投下で国内旅行領域を中心に収益拡大 ～WEB動画広告を中心した戦略的なマーケティング投資により 潜在的な国内旅行需要の着実な取り込み～

エアトリ旅行事業の成長戦略

- 国内旅行領域は、GoToトラベルの活用で1Q～2Qは高成長を継続、3QはGWの旅行需要増、4Qは夏の旅行需要増により、年間を通じて収益拡大を目指す
- 海外旅行領域は、1Q～2Qは渡航制限により横ばい、3Qはビジネス渡航を中心に段階的な制限緩和による需要回復を想定し、4Qは東京オリンピック効果による海外航空券の需要が高まり、PCR検査とのクロスセル販売で収益回復を目指す

〈FY21.9 エアトリ旅行事業の想定収益推移〉



Copyright © Air Trip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ旅行事業のアクションプラン

国内旅行

- 〈収益拡大に向けたGoToトラベルの活用施策〉
 - ・GoToトラベルの全対象商材の販売強化
 - ・国内航空券と国内ホテルのクロスセル販売強化
- 〈CVR向上を実現する徹底的なUI/UX改善〉
 - ・GoToトラベル利用ユーザーに最適なUI/UX設計
 - ・アフターコロナの旅行需要を捉えたUI/UX提供
- 〈デジタルマーケティングによる需要取り込み〉
 - ・Youtube動画広告による新規顧客の獲得
 - ・GoToトラベル需要を見据えたSEM最適化

海外旅行

- 〈渡航制限緩和を想定した収益回復計画の策定〉
 - ・海外渡航規制緩和情報に応じた旅行情報の発信
 - ・ビジネス渡航需要の獲得から旅行需要の獲得へ
 - ・海外渡航とPCR検査のクロスセル販売準備

アフターコロナ時代の多角的な事業ポートフォリオの構築

～メディア事業や投資事業を中心とした既存事業の成長継続とヘルスケア事業の立ち上げによる事業ポートフォリオの再構築を推進～

4つの既存事業と新規事業の成長戦略

- まぐまぐ社が運営するLive配信サービス「まぐまぐ! Live」の機能リニューアル及び多様なコンテンツ配信強化により、新規顧客の獲得と収益拡大を目指す
- ピカパカ社が展開する福利厚生事業であるヘルスケアサービスでは、提携クリニックでのPCR検査サービスの提供(来院/訪問/宅配)により、全国的に増加するPCR検査需要の獲得と新たな収益基盤構築を目指す
- ITオフショア開発事業や訪日旅行事業／Wi-Fi事業では、アフターコロナでの顧客ニーズを的確に捉え、継続的な事業成長を目指す



4つの既存事業と新規事業のアクションプラン

Live配信サービス

〈Live配信サービスの機能リニューアル〉

- ・Live配信はアプリだけではなくPCでも可能に
- ・配信側・視聴側の双方のUXを追求した機能拡充

〈多様なコンテンツ配信により需要の取り込み〉

- ・スポーツイベントの動画配信等コンテンツ拡充
- ・ゲーム実況や大規模イベント等で新規顧客獲得

ヘルスケア事業

〈増加するPCR検査需要を満たすサービス拡充〉

- ・検査手法(来院/訪問/宅配)拡充による需要獲得
- ・オンラインオフライン双方での集客・販売促進
- ・英語及び中国語での検査予約受付体制の構築

その他事業基盤

〈成長を見込める事業ポートフォリオの構築〉

- ・アフターコロナでの新たな提供価値の検討
- ・注力する成長見込みのある事業領域の見極め

新たにヘルスケア事業を立ち上げ 6つの事業領域で事業ポートフォリオを再構築



成長領域に対する戦略的・積極的な投資の継続

～アフターコロナで変化が想定されるビジネス環境を的確に捉え、当社グループとのシナジーを重視した成長領域への積極投資を継続～

投資事業の成長戦略

- アフターコロナにおけるビジネス環境変化を的確に捉え、当社グループとのシナジーを重視した成長領域に対して、戦略的に積極投資を実施していく
- 戦略的投資の判断軸としては、①当社グループとのシナジーがどの程度見込めるか、②中長期的に成長が見込める事業領域であるか、③早期の利益貢献が見込めるかを中心に対象領域を見極める
- M&Aのターゲット選定からDD→交渉→成約→PMIまでの一連のプロセスを精度を高め、更なるプロセスの仕組み化とグループ化後の成長率向上を目指す

〈投資事業における戦略的投資の判断軸〉

当社グループ
とのシナジー

中長期的な
成長領域

早期の
利益貢献

投資事業のアクションプラン

戦略的
積極投資

〈アフターコロナ時代の投資戦略策定〉

- ・アフターコロナのビジネス環境を的確に捉える
- ・対象領域の中長期の成長性と収益性を見極める
- ・投資により非連続な成長を描けるかを評価する

投資領域
の見極め

〈アフターコロナでの投資対象領域の特定〉

- ・当社グループとのシナジー効果を重視する
- ・成長を見込める事業領域であるかを見極める
- ・投資後の早期の利益貢献度を定量的に評価する

M&A後の
成長率向上

〈M&Aによるグループ化後の成長率向上を追求〉

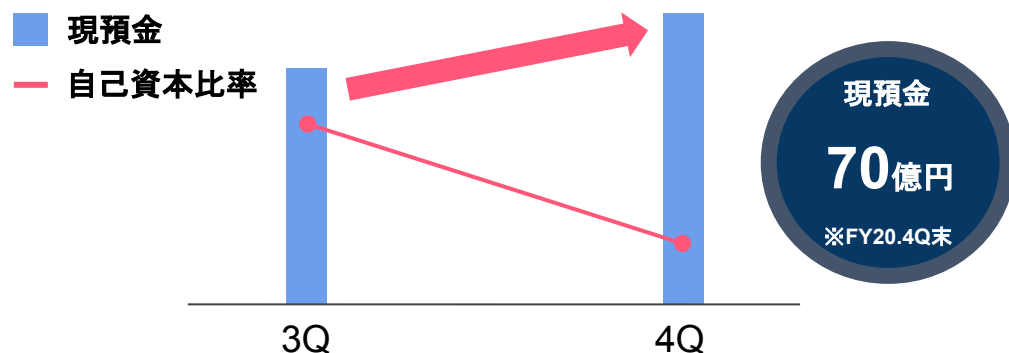
- ・M&Aにおける一連のプロセスを仕組み化する
- ・経営陣のコミットにより、M&A成約率を高める
- ・精緻なDDにてシナジーの実現性を検証する
- ・PMI精度を高め、M&A後の成長率向上を実現する

手元流動性は高い水準を継続維持 ～財務健全性は今期以降の改善を見込む～

財務戦略

- アフターコロナで不確実性が増すビジネス環境に対して、戦略的に手元流動性を高めることにより、高い健全性を維持していく
- 手元流動性を高めるアクションとして、①全社的なキャッシュアウトの削減、②グループ全体の手元現預金残高の見える化、③多様な資金調達手法による現預金の確保を中心に財務健全性向上を目指す

〈グループ連結の財務健全性推移〉



財務戦略のアクションプラン

財務戦略の策定

〈アフターコロナ時代の財務戦略策定〉

- ・アフターコロナのビジネス環境を的確に捉える
- ・財務健全性向上に向けて手元流動性を高める
- ・成長に向けた財務余力と投資余力を高める

流動性向上策

〈財務健全性維持に向けた手元流動性向上施策〉

- ・全社的なキャッシュアウトを抑制する
- ・グループ全体の手元現預金が見える化する
- ・多様な調達手法による資金調達の検討

中長期の施策

〈手元流動性向上に向けた中長期の施策〉

- ・旅行領域への依存度を相対的に引き下げる
- ・主要子会社2社(IPC・HT)は上場準備を継続する
- ・成長投資により、新たな収益基盤を構築する

エアトリ

- ・本資料は、当社の業界動向及び事業内容について、当社による現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- ・これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- ・当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- ・本資料における将来展望に関する表明は、利用可能な情報に基づいて当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではございません。